

第63回小網代カップレース

関東トラディショナルシリーズ(KTS)第4戦

小網代カップレース・ジュリーの方針

プロテスト委員長 五十嵐光

- 1. 事故の無い安全なレースが展開されることを本大会の第一目標とします。
- 2. 併せて参加艇、選手の満足する大会になることを心掛けます。
- 3. プロテスト委員会は、基本的に艇に対しては抗議を行いません。

 但し、RRS 2 (公正な帆走)、RRS 69 (重大な不正行為) に抵触する可能性

 の有る場合には、プロテスト委員会は抗議することも考えます。
- 4. 審問に先立ち、RRS 63.2 に基づき、当事者には審問の準備の為に充分な時間を 取ります。それ故に、抗議は出来るだけ早く申告するように心掛けて下さい。
- 5. 抗議、救済要求の有効性の判定にあたっては、RRS, SI も含め、定められた手続きを厳格に適用します。
- 6. 裁量ペナルティ【DP】に付いてはプロテスト委員会が作成した DP 指標に基づいて対応します。
- 7. 審問の再開については、4.での充分な準備を踏まえ、「新しい証拠」については、合理的な理由が無い限り相当限定的となります。
- 8. レース運営等でルール上の問題点等が有る場合は、その問題をなるべく早く回避、解決できるように、レース委員会等と緊密に連絡を取ることを心掛けます。

2025年9月30日